

資料2-1

令和5年度

山形県社会教育 2023  
(案)

山形県教育委員会

# 目次

|     |                              |                       |
|-----|------------------------------|-----------------------|
| I   | 令和5年度 社会教育の推進・生涯学習の振興        | .....                 |
| II  | 令和5年度 社会教育・生涯学習 施策体系         | .....                 |
| III | 令和5年度 県社会教育関係事業 年間計画         | .....                 |
| IV  | 令和5年度 社会教育・生涯学習関係 事業計画       | .....                 |
|     | 1 豊かな心と健やかな体を育成する            |                       |
|     | (1)教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進      |                       |
|     | (2)豊かな心の育成                   |                       |
|     | 2 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する      |                       |
|     | (1)グローバル化等に対する実践的な力の育成       |                       |
|     | 3 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する |                       |
|     | (1)郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進       |                       |
|     | (2)山形の宝の保存活用・継承              |                       |
|     | (3)青少年の地域力の育成・地域活動の促進        |                       |
|     | 4 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める |                       |
|     | (1)学校と家庭・地域との連携・協働の推進        |                       |
|     | (2)地域の教育力を高める生涯学習環境の充実       |                       |
| V   | 令和5年度 県社会教育施設関係事業            | .....                 |
|     | (1)山形県立図書館                   |                       |
|     | (2)山形県立博物館                   |                       |
|     | (3)山形県青年の家                   |                       |
|     | (4)山形県朝日少年自然の家               |                       |
|     | (5)山形県金峰少年自然の家(本館)海浜自然の家(分館) |                       |
|     | (6)山形県飯豊少年自然の家               |                       |
|     | (7)山形県神室少年自然の家               |                       |
|     | (8)山形県生涯学習センター               |                       |
| VI  | 令和5年度 山形県社会教育委員名簿            | .....                 |
| VII | 統計資料等                        | .....                 |
|     | (1)山形県社会教育関係団体一覧             | (2)青少年教育施設一覧          |
|     | (3)山形県内図書館一覧                 | (4)山形県内博物館一覧          |
|     | (5)各市町村社会教育主管課一覧             | (6)社会教育委員等設置状況        |
|     | (7)社会教育関係団体等の状況              | (8)社会教育施設等の状況         |
|     | (9)生涯学習推進・学社連携組織等一覧          | (10)文部科学大臣表彰一覧(過去5ヵ年) |

# I 令和5年度 社会教育の推進・生涯学習の振興

## 第6次山形県教育振興計画

### 基本目標

人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

### テーマ

つなぐ  
～いのち、学び、地域～

### 基本方針

- I 「いのち」を大切に、生命をつなぐ教育を推進する
- II 豊かな心と健やかな体を育成する
- III 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する
- IV 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する
- V 特別なニーズに対応した教育を推進する
- VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する
- VII 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する
- VIII 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める
- IX 地域に活力を与える文化とスポーツを推進する

## 第5次山形県生涯学習振興計画

### 目標

一人ひとりの個性が奏であいい  
輝く山形の未来を拓く生涯学習  
～自立、協働、創造～

### 生涯学習振興の重点

- 1 個人や地域の多様化するニーズを踏まえた学習機会・学習内容の充実
- 2 地域づくり・絆づくりに係る活動の推進
- 3 持続可能な推進体制整備、人材育成機会の提供等による市町村への支援

令和5年度の社会教育の推進・生涯学習の振興にあたっては、第6次山形県教育振興計画後期計画及び第5次山形県生涯学習振興計画に基づき施策を展開します。

また、「つなぐ ～いのち、学び、地域～」のテーマに沿って社会教育の施策を推進していくとともに、「自立、協働、創造」の観点に沿って生涯学習の振興を図ります。

また第5次山形県生涯学習振興計画の普及と啓発に引き続き取り組み、目標である「一人ひとりの個性が奏であいい、輝く山形の未来を拓く生涯学習」の実現に向け、生涯学習振興の中核となる社会教育の更なる充実に努めます。

## 【6教振の基本方針における生涯学習の施策の柱】

1

### 豊かな心と健やかな体を育成する【基本方針II】

- ・保護者の学習機会の創出により、親の不安や悩みを軽減し、より温かい親子関係の構築につながる家庭教育を推進します。(主要施策4)
- ・豊かな感性や人間味あふれる心、思いやりの心を育むために、学校・家庭・地域が連携した読書活動を推進します。(主要施策5)

2

### 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する【基本方針IV】

- ・不登校等、社会参加に困難を有する子ども・若者やその家族について、関係部局やNPO団体、フリースクール等の様々な機関や団体と連携・協働して、将来の社会的自立を目指した支援のあり方について検討し、支援を行います。(主要施策8)

3

### 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する【基本方針VII】

- ・本県の自然や歴史、偉人・先人の業績、伝統文化・文化財、経済産業などに触れることができる地域教材や資料を集約し、情報発信する等、一層の活用を促進します。(主要施策15)
- ・地域社会全体で郷土の伝統や文化への関心を高め、文化財・伝統文化の総合的な保存活用・継承の取組みを促進します。(主要施策16)
- ・活力あるコミュニティ形成に向けて、児童や生徒、青年によるボランティア活動等の地域活動の推進や地域活動に取り組む青年リーダーの育成を推進します。(主要施策18)

4

### 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める【基本方針VIII】

- ・学校を支援する活動や地域の教育力を高める活動等を一体的・総合的に推進する仕組みを構築します。(主要施策17)
- ・地域の教育力を高めるとともに、地域コミュニティの活性化に向けて、知の拠点としての県立図書館をはじめとする社会教育関連施設の機能を充実するとともに、地域の活動の支えとなる中核的人材の育成のための支援を行います。(主要施策19)

# II 令和5年度 社会教育・生涯学習 施策体系

【基本方針(施策の柱)】      【主要施策】      【事業名等】      【事業内容等】

**第6次 山形県教育振興計画**

【基本目標】  
人間性に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

【テーマ】  
つなぐ  
~いのち、学び、地域~

【基本方針】

I 「いのち」を大切に、命をつなぐ教育を推進する

II 豊かな心と健やかな体を育成する

III 社会を生きぬく基盤となる確かな学力を育成する

IV 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する

V 特別なニーズに対応した教育を推進する

VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりを推進する

VII 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する

VIII 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める

IX 地域に活力を与える文化とスポーツを推進する

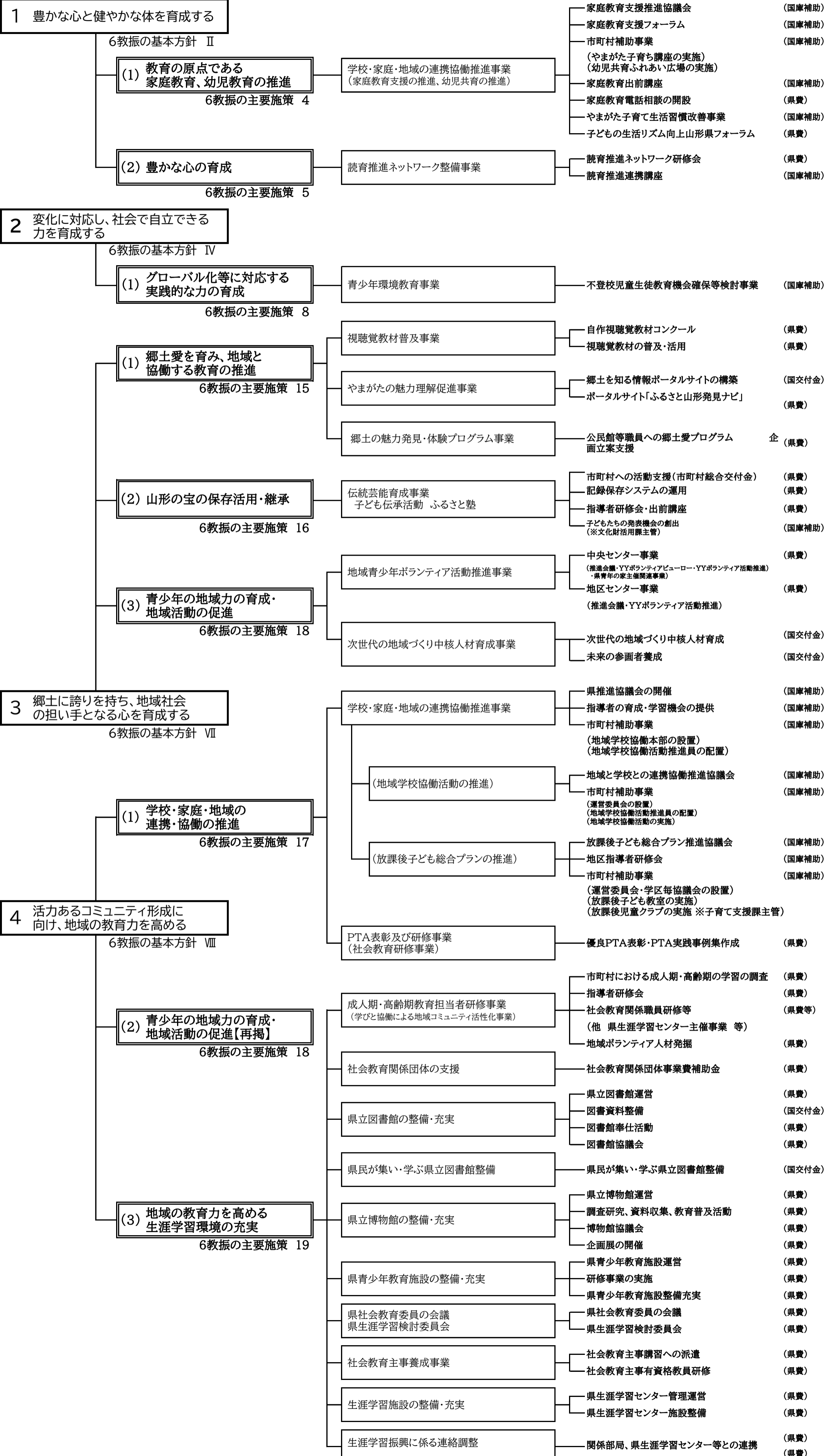
【生涯学習振興の重点】

1 個人や地域の多様化するニーズを踏まえた学習機会・学習内容

【目標】

一人ひとりの個性が奏であい 輝く山形の未来を拓く生涯学習  
~自立、協働、創造~

**第5次 山形県生涯学習振興計画**



Ⅲ 令和5年度 県社会教育関係事業 年間計画(1月31日現在) ※斜線は昨年度の日程のまま

| 4月 |   | 5月   |   | 6月 |   | 7月 |   | 8月 |   | 9月 |   |
|----|---|--|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 1  | 土 |  | 月 | 木  | 第195回山形県社会教育委員の会議   | 土  | わんぱく探検隊～夏～(神室)<br>家庭教育支援研修会①(県青)        | 火  | チャレンジキャンプ2022～6(朝日)<br>いいでワイルド&アドベンチャー夏～6(飯豊)                         | 金  |   |
| 2  | 日 |  | 火 | 金  |   | 日  |   | 水  | わんぱく自然塾夏の巻～8/6(金峰)  | 土  | ボランティア実践セミナー(県青)<br>めんこキャンプ②(神室)                  |
| 3  | 月 |  | 水 | 土  | 博物館特別展～8/27<br>かまど焼きピザを焼こう(朝日)  | 月  |   | 木  |   | 日  |   |
| 4  | 火 |  | 木 | 日  | 第53期指導員養成講座①(海浜)  | 火  |   | 金  | 海浜ジオキャンプ①(海浜)   | 月  |   |
| 5  | 水 |  | 金 | 月  | こどもの日<br>博物館無料開館日   | 水  |   | 土  |   | 火  | 放課後子ども総合プラン推進協議会                                  |
| 6  | 木 |  | 土 | 火  |   | 木  |   | 日  |   | 水  |   |
| 7  | 金 |  | 日 | 水  | 若者自立支援体験活動①(県青)   | 金  |   | 月  |   | 木  |   |
| 8  | 土 |  | 月 | 木  |   | 土  | 朝日わくわく広場③(朝日)<br>ボランティアスタッフ講習会(海浜)      | 火  | 東北大社教主事講習修了式<br>海浜ジオキャンプ②(海浜)   | 金  | 教育事務所社会教育主事等会議②                                   |
| 9  | 日 |  | 火 | 金  |   | 日  | いいでクラブ①(飯豊)                             | 水  |   | 土  | はじめてのファミリーキャンプ(金峰)<br>はじめてのオートキャンプ②(海浜)           |
| 10 | 月 |  | 水 | 土  | 朝日わくわく広場②-①(朝日)<br>はじめてのオートキャンプ①(金峰)  | 月  |   | 木  | 山の日   | 日  |   |
| 11 | 火 | 社会教育施設長及び教育事務所<br>社会教育課長会議①                              | 木 | 日  | 朝日わくわく広場②-②(朝日)<br>めんこキャンプ①(神室)<br>高校生ボランティア講習会(飯豊)   | 火  |   | 金  |   | 月  |   |
| 12 | 水 | 全県指導主事・社会教育主事会議<br>※全体会は書面開催予定<br>ガイドセミナー①(神室)           | 金 | 月  |   | 水  |   | 土  |   | 火  |   |
| 13 | 木 | 青少年教育施設研修担当者会議①  | 土 | 火  | エンジョイ金峯山登山①(金峰)   | 木  |   | 日  |   | 水  |   |
| 14 | 金 |  | 日 | 水  | 春のオープナー(飯豊)<br>ガイドセミナー③(神室)   | 金  | 国社研社会教育主事講習A(～8/19)                     | 月  |   | 木  |   |
| 15 | 土 |  | 月 | 木  | 東北大社教主事講習県内研修(県青)   | 土  | 親子でかっぱだれ①(神室)<br>海浜カヌー体験デー①(海浜)         | 火  |   | 金  |   |
| 16 | 日 |  | 火 | 金  |   | 日  | 親子でかっぱだれ②(神室)<br>海浜カヌー体験デー②(海浜)         | 水  |   | 土  | 高校生防災・減災未来フォーラム(県青)<br>はじめてのフィッシング!②(海浜)          |
| 17 | 月 |  | 水 | 土  |   | 月  | 海の日                                     | 木  |   | 日  |   |
| 18 | 火 | 県家庭教育アドバイザー委嘱状交付式<br>及び 家庭教育支援研修会                        | 木 | 日  | 社会教育関係職員初任者講座   | 火  |   | 金  |   | 月  | 敬老の日  |
| 19 | 水 | 利用団体指導者セミナー①(朝日)   | 金 | 月  |   | 水  |   | 土  | 神室1デーキッズ①(神室)   | 火  |   |
| 20 | 木 |  | 土 | 火  | 朝日わくわく広場①(朝日)   | 木  |   | 日  |   | 水  |   |
| 21 | 金 | 教育事務所社会教育主事等会議①<br>活用セミナー①(飯豊)                           | 日 | 水  |   | 金  |   | 月  |   | 木  |   |
| 22 | 土 | ボランティアスタッフ講習会(金峰)  | 月 | 木  |   | 土  | 海浜カヌー体験デー③(海浜)                          | 火  |   | 金  | 教育事務所社会教育課長等会議②                                   |
| 23 | 日 | ボランティアスタッフ講習会(金峰)<br>夜空を見上げよう①(飯豊)                       | 火 | 金  | 地域学校協働活動推進員養成講座Ⅰ<br>はじめてのフィッシング!①(金峰)   | 日  | 海浜カヌー体験デー④(海浜)                          | 水  | 地域と学校との連携協働推進協議会  | 土  | 博物館プライム企画展～12/10                                  |
| 24 | 月 |  | 水 | 土  | ふれあいトレッキング(神室)<br>持続可能な社会づくり体験①(県青)   | 月  |   | 木  |   | 日  | 第53期指導員養成講座②(海浜)<br>夜空を見上げよう②(飯豊)                 |
| 25 | 火 |  | 木 | 日  | 県社教連理事会①及び総会  | 火  |   | 金  |   | 月  |   |
| 26 | 水 |  | 金 | 月  | ボランティア指導者研修会(県青)  | 水  | 東北大社教主事講習開始                             | 土  | いいでファミリーキャンプ(飯豊)<br>海浜加-ツリガデー①(海浜)<br>朝日わくわく広場④(朝日)<br>海浜加-ツリガデー②(海浜) | 火  |   |
| 27 | 木 |  | 土 | 火  | いいでワイルド&アドベンチャー春(飯豊)<br>親子ふれあいキャンプ～春～(神室)<br>わんぱく自然塾春の巻(金峰)<br>ガラナトリウム一般公開①-①(朝日)<br>ガラナトリウム一般公開①-②(朝日) | 木  |   | 日  |   | 水  |   |
| 28 | 金 |  | 日 | 水  |   | 金  |   | 月  |   | 木  |   |
| 29 | 土 | 昭和の日<br>神室オープナー①(神室)<br>KINBOWはるフェスタ(金峰)<br>神室オープナー②(神室) | 月 | 木  |   | 土  |   | 火  | 家庭教育支援推進協議会   | 金  |   |
| 30 | 日 |  | 火 | 金  |   | 日  | アドベンチャーキャンプ2023～8/4(神室)<br>博物館ナイトミュージアム | 水  |   | 土  | わんぱく自然塾秋の巻(金峰)<br>わんぱく探検隊～秋～(神室)<br>朝日わくわく広場⑤(朝日) |
| 31 |   |  | 水 |    |   | 月  |   | 木  |   |    |   |
|    |   |  |   |    |   |    | 7/15～9/24<br>夏の体験ボランティア(県青)             |    | 8月下旬～9/15 高3ボ<br>ランティア活動実態調査(県青)<br>・北海道・東北ブロック生<br>涯学習社会教育主管課長会      |    |   |

|    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月   | 2月   | 3月                 |    |
|----|---|---|---|--|--|--------------------|----|
| 1  | 日<br>自然楽校でお祭りだ！(飯豊)<br>朝日わくわく広場⑤(朝日)                              | 水   | 金   | 月<br>元日  | 木  | 金                  | 1  |
| 2  | 月   | 木   | 土   | 火<br>振替休日  | 金  | 土                  | 2  |
| 3  | 火   | 金<br>文化の日<br>博物館無料開館日   | 日   | 水  | 土<br>朝日わくわく広場⑨(朝日)<br>わんぱく自然塾冬の巻(金峰)<br>いいでワイルド&アドベンチャー冬(飯豊)<br>親子ふれあいキャンプ〜冬〜(神室)<br>ボランティアの集い(県青) | 日<br>朝日わくわく広場⑩(朝日) | 3  |
| 4  | 水   | 土<br>朝少の秋 THE いもバ   | 月   | 木  | 日  | 月                  | 4  |
| 5  | 木   | 日   | 火   | 金  | 月  | 火                  | 5  |
| 6  | 金   | 月   | 水   | 土  | 火  | 水                  | 6  |
| 7  | 土   | 火   | 木   | 日  | 水<br>青少年教育施設研修担当者会議③   | 木                  | 7  |
| 8  | 日   | 水<br>全国社会教育研究大会(宮崎)   | 金   | 月<br>成人の日<br>博物館無料開館日  | 木  | 金                  | 8  |
| 9  | 月<br>スポーツの日   | 木<br>国社研社会教育主事専門講座  | 土<br>朝日わくわく広場⑦(朝日)<br>KINBOWクラフトフェスタ(金峰)                      | 火  | 金<br>教育事務所社会教育主事等会議③<br>(成人期・高齢期教育研修会)   | 土<br>いいでプレキャンプ(飯豊) | 9  |
| 10 | 火   | 金<br>やまがた教育の日<br>教育資料館無料開館日<br>子どもの生活リミ向上山形県フォーラム<br>ボランティアスタッフ講習会③(金峰) | 日<br>伝承文化ふれあい体験(神室)<br>大人のリース作り(朝日)<br>地域をつくるリーダーセミナー(内陸)(県青) | 水  | 土  | 日                  | 10 |
| 11 | 水   | 土<br>やまがた教育の日<br>教育資料館無料開館日<br>子どもの生活リミ向上山形県フォーラム<br>ボランティアスタッフ講習会③(金峰) | 月   | 木  | 日<br>建国記念の日  | 月                  | 11 |
| 12 | 木   | 日<br>家庭教育支援研修会②(県青)   | 火   | 金<br>国社研社会教育主事講習B(〜2/17)   | 月  | 火                  | 12 |
| 13 | 金   | 月<br>全国・東北公民館研究集会<br>東北地区社会教育研究大会(仙台)                                   | 水   | 土<br>持続可能な社会づくり体験②(県青)<br>神室1デーキッズ②(神室)                                  | 火  | 水                  | 13 |
| 14 | 土<br>KAIHINあきフェスタ(海浜)<br>巖上の山探訪(神室)                               | 火<br>県青少年教育施設協議会合同研修会(朝日)   | 木   | 日<br>スノーランドフェスティバル(飯豊)   | 水  | 木                  | 14 |
| 15 | 日   | 水   | 金   | 月  | 木  | 金                  | 15 |
| 16 | 月<br>不登校自立支援ネットワーク研修会   | 木<br>山形県社会教育研究大会(鶴岡)  | 土<br>いいでクラブ②(飯豊)  | 火  | 金<br>第196回山形県社会教育委員の会議   | 土                  | 16 |
| 17 | 火   | 金<br>地域をつくるリーダーセミナー(庄内)(県青)   | 日   | 水<br>県自作視聴覚教材コンクール表彰式・発表会<br>スノーランドファイナル①(飯豊)                            | 土  | 日                  | 17 |
| 18 | 水<br>若者自立支援体験活動②(県青)  | 土<br>アツアツやきいもパーティー(飯豊)  | 月   | 木<br>県社教連理事会②  | 日<br>スノーランドファイナル②(飯豊)  | 月                  | 18 |
| 19 | 木   | 日   | 火   | 金<br>県自作視聴覚教材コンクール審査会  | 月  | 火                  | 19 |
| 20 | 金<br>青少年教育施設庶務・研修担当者会議  | 月<br>不登校自立支援NW推進会議  | 水   | 土<br>SDG×地域文化(県青)<br>KINBOWふゆフェスタ(金峰)<br>わんぱく探検隊〜冬〜(神室)<br>朝日わくわく広場⑧(朝日) | 火  | 水                  | 20 |
| 21 | 土<br>朝日チャレンジフェスタ2023(朝日)<br>わんぱく自然塾〜秋の巻②〜<br>いいでワイルド&アドベンチャー秋(飯豊) | 火   | 木   | 日  | 水  | 木<br>春分の日          | 21 |
| 22 | 日   | 水   | 金   | 月  | 木  | 金                  | 22 |
| 23 | 月   | 木<br>勤労感謝の日   | 土   | 火  | 金<br>天皇誕生日   | 土                  | 23 |
| 24 | 火   | 金   | 日   | 水  | 土<br>朝少の冬 THE ファイナル(朝日)  | 日<br>いいでプレキャンプ(飯豊) | 24 |
| 25 | 水   | 土<br>プラネタリウム一般公開②-①(朝日)   | 月   | 木  | 日<br>神室ウィンターフェスティバル(神室)  | 月                  | 25 |
| 26 | 木<br>全国社会教育主事の会研究交流会  | 日<br>神室1デーキッズ②(神室)<br>プラネタリウム一般公開②-②(朝日)                                | 火   | 金<br>教育事務所社会教育課長等会議③   | 月<br>県地域青少年ボランティア推進会議②(県青)   | 火                  | 26 |
| 27 | 金   | 月   | 水   | 土  | 火  | 水                  | 27 |
| 28 | 土<br>博物館無料開館日<br>エンジョイ金峯山登山②(金峰)<br>朝日わくわく広場⑥-①(朝日)               | 火   | 木   | 日  | 水  | 木                  | 28 |
| 29 | 日<br>博物館無料開館日<br>朝日わくわく広場⑥-②(朝日)                                  | 水   | 金   | 月  | 木  | 金                  | 29 |
| 30 | 月   | 木   | 土   | 火  | 水  | 土                  | 30 |
| 31 | 火   | 日   | 日   | 水<br>青少年教育施設長会議②   | 木  | 日                  | 31 |
|    | スマセイ放課後子ども教室指導者研修会  | やまがた伝統文化フェスタ(飯)   |   |  |  |                    |    |

# IV 令和5年度 社会教育・生涯学習関係 事業計画

※注:表中の金額は  
令和5年度当初予算要求額

## 1 豊かな心と健やかな体を育成する

### (1)教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進

家庭教育は教育の原点であり、すべての教育の出発点である。しかし、家庭を取り巻く環境の変化に伴い、子育てに不安や悩みを持つ親が増え、家庭の教育力の低下が指摘されている。こうした今日的な家庭教育の課題に対応し、子どもたちが生涯にわたる人格生成の基礎を培っていけるよう、社会全体で家庭教育を支えていくことが必要である。

令和5年度は、相談機会を拡充する事業に重点を置いて取り組む。電話相談に加え、地域活動団体が家庭教育や子育ての相談受付ができるように活動事例の普及や活動を支えるネットワークづくりを進める。また、様々な環境にある保護者が家庭教育に関する情報を得られるよう SNS 等様々な媒体を使って情報提供を行う。

| 事業名等   | 事業の目的・内容   | 実施主体   |
|--|--|--|
| <p>学校・家庭・地域の連携協働推進事業<br/>(家庭教育支援の推進)</p> <p>◇H11 年度開始<br/>H16 年度組替<br/>H22 年度事業統合<br/>H28 年度事業統合</p> <p>95,656 千円<br/>(国補助、県費)</p> | <p>●目的<br/>家庭の教育力及び地域の教育機能向上のために、保護者等を対象に家庭教育に関する学習機会や相談機会を提供するとともに、家庭教育支援者の資質向上のための研修会を実施するなど、家庭教育支援の充実を図る。</p> <p>●内容</p> <p>1 県家庭教育支援推進協議会<br/>○対象 推進委員(11名程度)<br/>○期日・場所 年間1回開催 8月29日(火)<br/>○主な活動 県の方針や推進施策の計画・検証</p> <p>2 家庭教育支援フォーラム<br/>○期日・場所 県内4地区<br/>○主な活動 家庭教育支援者の資質向上とネットワーク構築を図る研修等<br/>※家庭教育支援フォーラムの場でネットワークづくりを行い、地域活動団体が活動時に相談受付を行うことをサポートできるようにする。<br/>※地域で相談受付などの家庭教育支援にかかわる活動をしている団体の事例を紹介し、普及を図る。</p> <p>3 やまがた子育て講座【市町村補助事業】<br/>○対象 学校等保護者、PTA関係者 他<br/>○期日・場所 ( )市町村( )箇所予定(R5 仮申請)<br/>○主な活動 家庭教育に関する講話や座談会 等</p> <p>4 家庭教育出前講座<br/>○対象 子育てに関わる関係者等<br/>○期日・場所 県内8箇所程度<br/>○主な活動 家庭教育に関する講演や情報提供 等</p> <p>5 家庭教育電話相談の開設<br/>○主な活動 「ふれあいほっとライン」継続実施<br/>①年間を通じて相談を受付<br/>②相談員による相談受付:月～金 9:00～16:15※祝日等は除く<br/>③電話(含 留守番電話)、FAX、メールにて受付</p> | <p>生涯教育・学習振興課</p> <p>教育事務所</p> <p>市町村</p> <p>教育事務所</p> <p>生涯教育・学習振興課</p> |

|   |   |                                     |
|---|---|-------------------------------------|
|   | <p>6 やまがた子育て生活習慣改善事業<br/>○実施機会 家庭教育に関する講座や就学時健診時等<br/>○主な活動 ①家庭教育に関する保護者向けの啓発<br/>②保護者向け学習資料リーフレットの活用<br/>③県家庭教育アドバイザーの委嘱及び資質向上を図る研修<br/>(4月18日(金)実施)</p> <p>7 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム<br/>(県優良PTA表彰式と同日開催・やまがた教育の日)<br/>○対象 保護者、教員 他<br/>○期日・場所 11月11日(土)・場所未定<br/>○主な活動 子どもの生活リズムに関する指針・家庭教育に関連したテーマによる講演・講座等</p> | <p>生涯教育・学習振興課</p> <p>生涯教育・学習振興課</p> |
| <p>学校・家庭・地域の連携協働推進事業<br/>(幼児共育の推進)<br/>◇H17年度開始<br/>H22年度事業統合</p> | <p>●目的<br/>「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して、幼児期の子どもを育む「幼児共育」の実践的な活動を推進する。</p> <p>●内容<br/>1 幼児共育ふれあい広場【市町村補助事業】<br/>○対象 幼稚園・保育所等保護者 他<br/>○期日・場所 ○市町村○箇所予定(R5 仮申請)<br/>○主な活動 人やモノ、自然とのかかわりを通して親子のふれあいを大切にした様々な体験活動 等</p>  | <p>市町村</p>                          |

## (2)豊かな心の育成

本県では、「第3次山形県子ども読書活動推進計画」に基づき、学校・家庭・地域などが連携し、社会全体で子どもの読書活動に取り組む「読育(どくいく)」を推進している。さらに、子どもが生涯にわたる読書習慣を身につけるためには、親自身が日頃から家庭での読書を心がけるとともに、乳幼児期からの読み聞かせの必要性や効果的な取組み、発達段階に応じた読書の在り方などについて理解を深めることが必要である。こうした考えを踏まえ、令和5年度も引き続き以下の事業を推進する。

| 事業名等  | 事業の目的・内容   | 実施主体                      |
|---|--|---------------------------|
| <p>読育推進ネットワーク整備事業<br/>◇H26年度開始<br/>475千円<br/>(国補助、県費)</p> | <p>●目的<br/>子どもの健全な心身の発達を促し、本好きな子どもを育てるために、乳幼児期からの絵本の読み聞かせの普及・啓発を図り、家庭における「読育(どくいく)」を推進する。</p> <p>●内容<br/>1 読育推進ネットワーク研修会<br/>○対象 読み聞かせサークル及び図書館関係者<br/>○期日・場所 県内4地区<br/>○主な活動 ①乳幼児健診等における絵本の読み聞かせの普及・啓発<br/>②子どもの読書習慣形成に向けた取組み。</p> <p>2 読育推進連携講座<br/>○対象 幼児～小学校低学年の子どもとその親 他<br/>○期日・場所 県内4地区<br/>○主な活動<br/>①自然体験等と読み聞かせを組み合わせた魅力的な読み聞かせ講座の提供<br/>②読み聞かせボランティアサークルや市町村との連携による企画運営</p> | <p>教育事務所</p> <p>教育事務所</p> |



## 2 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する

### (1) グローバル化等に対応する実践的な力の育成

平成28年12月の「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律（教育機会確保法）」の制定により、フリースクール等の民間支援団体等における学校以外の場での活動の重要性が示された。これを受け、本県でも令和4年度より不登校児童生徒の自立支援ネットワーク構築推進会議を立ち上げた。令和5年度は、より具体的な連携体制の構築を推進していく。

| 事業名等   | 事業の目的・内容   | 実施主体  |
|--|--|---|
| <p>青少年環境教育事業<br/>（不登校児童生徒教育機会確保等検討事業）<br/>◇R2 年度開始</p> <p>501千円<br/>（国補助、県費）</p> | <p>●目的<br/>不登校児童生徒を支援する学校、教育支援センター、フリースクール等民間支援団体等によるネットワーク構築を推進し、不登校児童生徒の社会的な自立をめざした教育相談体制の整備充実を図る。</p> <p>●内容<br/>1 不登校児童生徒が通うフリースクールなど民間支援団体と在籍する学校との連携状況調査<br/>○対象 小中学校<br/>○期日・場所 6月<br/>○主な活動 学校定期調査として実施、集約する。</p> <p>2 不登校児童生徒の自立支援ネットワーク推進会議<br/>○出席者 民間支援団体支援者、有識者、市町村教育支援センター指導者等で構成する委員<br/>○期日・場所 11月20日（月）・県庁内<br/>○主な活動 民間支援団体と教育支援センターや学校とのよりよい連携や支援の在り方について情報を共有し推進する。</p> <p>3 地区ネットワーク会議（県内4地区）<br/>○出席者 市町村教委担当者、民間支援団体支援者、教育事務所指導課、社会教育課、義務教育課、生涯教育・学習振興課<br/>○期日・場所 2回開催・教育事務所<br/>○主な活動 地区における民間支援団体と市町村教委との顔の見える連携体制の推進及び支援者の資質の向上を図る。</p> <p>4 不登校児童生徒の自立支援ネットワーク研修会<br/>○対象 民間支援団体支援者、市町村教育支援センター指導者、市町村教委職員、小中高等学校教員等<br/>○期日・場所 10月18日（水） 県庁会議室<br/>○主な活動 民間支援団体や教育支援センター、SSW、SC等と学校との連携支援の話題提供によるシンポジウム及び情報交換会を開催し研修を深め、地域の支援団体と教育支援センター、教員と関係構築のきっかけとする。</p> | <p>生涯教育・学習振興課<br/>義務教育課</p> <p>義務教育課<br/>教育事務所指導課</p> <p>生涯教育・学習振興課<br/>義務教育課</p> |

## 3 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する

### (1) 郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進

子どもから成人に至るまで利用できる自作の視聴覚教材の制作を奨励し、郷土の自然・歴史・文化等に関する教育活動を推進することにより、郷土を愛し、地域とつながる心を持つ人材を育成していく。

令和5年度も引き続き自作視聴覚教材コンクールを実施し、優秀作品はインターネットサイト「ふるさと塾アーカイブス」に掲載し、普及を図る。また新規事業として、市町村公民館職員等が「中学生が企画運営する『小学生向けの地域学習活動』プログラム」を実施できるよう支援する「郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業」を開始する。

| 事業名等  | 事業の目的・内容   | 実施主体                |
|---|--|---------------------|
| 視聴覚教材普及事業<br>◇H21 年度開始<br>172千円<br>(県費)   | <p>●目的<br/>           自作の視聴覚教材制作を奨励し、郷土の自然・歴史・文化等に関する教材提供を可能にすることにより、郷土に誇りを持ち地域とつながる心を持つ人材を育成する。</p> <p>●内容<br/>           1 第72回 県自作視聴覚教材コンクール<br/>           ○対象 視聴覚教材を自作している団体・個人<br/>           ○期日・場所 表彰式・発表会 2月17日(土) 遊学館<br/>           ○主な内容 審査及び表彰・発表</p> <p>2 自作視聴覚教材の活用・普及<br/>           ○対象 県自作視聴覚教材コンクール、全国自作視聴覚教材コンクールで優秀な成績を収めた作品<br/>           ○主な活動 ふるさと塾アーカイブスへの掲載及び周知</p>   | 生涯教育・学習振興課          |
| 郷土愛・地域人材育成事業<br>(地域を知る情報ポータルサイト管理運営事業及び郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業)<br>◇R4 年度開始<br>1,027 千円 | <p>●目的<br/>           子どもをはじめとした県民が郷土に誇りと愛着を持ち、地域社会の担い手となる心を育成することにより、本県への定着・回帰を進めるため、本県の魅力(豊かな自然、地域の歴史や文化、産業など)について理解を深める取組を推進する。</p> <p>●内容<br/>           1 地域を知る情報ポータルサイト管理・運営事業<br/>           ○対象 主に小中高生<br/>           ○主な活動 GIGA スクール構想で整備した一人一台端末において、郷土に関する資料を検索しやすい環境を整備することで、児童・生徒が探究型学習等に取り組みやすい環境を整備する。</p> <p>2 郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業【新規】<br/>           ○対象 市町村公民館職員等<br/>           ○主な活動 市町村公民館職員等が『中学生が企画運営する「小学生向けの地域学習活動」プログラム』を実施できるよう支援し、全県への普及を図る。<br/>           ①全県の市町村公民館職員等を対象とした「事業企画立案研修会」実施<br/>           ②各教育事務所が、県内4地区1市町村公民館における「中学生が企画運営する『小学生向けの地域学習活動』プログラム」の実施を伴走支援</p> | 生涯教育・学習振興課<br>教育事務所 |

## (2)山形の宝の保存活用・継承

本県では、地域の民俗芸能等の伝統文化を子どもたちへ伝承する団体を「ふるさと塾賛同団体」として登録を推進しており、地域の祭りや行事などへ参加する小中学生の割合が高く、地域とのつながりが全国的にも高い傾向にある。一方で少子高齢化という課題にも直面しており、伝承活動が難しくなっている地域もある。

地域の伝統文化や民俗芸能を子どもたちに伝承することは、大人と子どもの世代間交流を創り出し、地域コミュニティの活性化へとつながっていく。令和5年度も「ふるさと塾賛同団体」の取組みを推進することで、次世代の地域をつくる人材の育成を図っていく。

| 事業名等                         | 事業の目的・内容  | 実施主体 |
|------------------------------|---|------|
| 伝統芸能育成事業<br>子ども伝承活動<br>ふるさと塾 | <p>●目的<br/>           子どもの郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存・伝承を通じて、子どもの社会力の育成を目指し、親から子、子から孫の代へ「ふるさと山形」のよき生活文化や知恵、民俗芸能などの素晴らしい地域文化を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進していく。</p> |      |

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>◇H17 年度開始<br/>(文化環境部)、<br/>H19 年度より<br/>教育庁に移管<br/>H24 年度事業統<br/>合</p> | <p>●内 容</p> <p>1 市町村総合交付金による「ふるさと塾」活動支援<br/>○対 象 35 市町村<br/>○主な活動 地域文化継承の基盤づくりを目的に市町村総合交付金を交付し、市町村が「ふるさと塾」活動をする。</p> <p>2 記録保存システム「ふるさと塾アーカイブス」の運用<br/>○主な活動 ふるさと塾活動賛同団体の伝承活動を記録・保存し次世代に伝えるとともに、インターネットによる公開によりふるさと塾の活性化を図る。(公益財団法人山形県生涯学習文化財団へ業務委託)</p> <p>3 指導者の育成を目的とした研修会・出前講座の開催<br/>○対 象 ふるさと塾賛同団体、文化伝承活動に取り組む学校等<br/>○期日・場所 5月下旬～3月 各地区<br/>○主な活動 出前講座・研修会(4地区毎10か所程度の団体や学校で開催) 地域文化の伝承に携わっている方々を対象とした研修会や文化伝承活動に取り組む学校や賛同団体等へ指導者を派遣する出前講座を開催し、地域の実情に応じた課題の解決、団体同士のネットワークの形成及び指導者の資質向上を図る。</p> <p>4 子どもたちの発表機会<br/>(やまがた伝統文化フェスタ・ふるさと芸能のつどい)<br/>○対 象 ふるさと塾賛同団体 4 団体他県内伝統文化親子教室、実施団体等<br/>○期日・場所 11月25日または26日 遊学館(予定)<br/>○主な活動 山形県の各地域で大切に守り継がれてきた民俗芸能や伝統文化などを体験できる機会を創出し、山形県の伝統文化に対する県民の理解を深め、郷土への愛着・誇りの醸成、伝統文化継承のための人材の育成を図る。</p> | <p>市町村</p> <p>生涯教育・学習振興課</p> <p>教育事務所</p> <p>県民文化スポーツ部<br/>文化スポーツ振興課<br/>文化財活用課</p> |
| <p>2,119 千円<br/>(県費)</p>  |   |   |
| <p>市町村総合交付金</p>   |   |   |
| <p>4,002 千円<br/>(県費)</p>  |   |   |

### (3)青少年の地域力の育成・地域活動の促進

本県の青少年ボランティア活動については、各地の青少年ボランティアサークル活動が「山形方式」と呼ばれ地域の方々から親しまれてきた。こうした青少年の主体的なボランティア活動は、参加者自身の社会力向上に繋がるとともに、子どもたちの地域での活動の充実資するなど、重要な教育資源である。青少年ボランティアサークル活動の活性化に向けて、ボランティア活動を開始するきっかけとなる体験機会や、ボランティアサークル会員の意欲向上につながる交流機会、ボランティア活動をコーディネートする人材養成のための研修機会の充実が必要である。

近年は中高生のボランティア活動への主体的な参加の機会の減少に加え、コロナ禍による交流の機会とセミナー体験の減少による、仲間づくりの貴重な機会が少なくなる場面や、セミナー参加によるボランティア活動のやりがいや自己有用感をもつ場、生徒の生きる力を育む場が不足する場面が多かった。

令和5年度は、中央センターと地区センターが連携し、推進会議をはじめ、各センターでの事業を実施することを通して、ボランティア活動に参加する中高生への学習や交流の機会の提供し、ボランティア活動に主体的に参加する児童生徒を増やし、地域課題の解決に積極的に関わる「地域をつくる人」の育成を目指す。

青年層の活動については、活動意欲にあふれる20歳代を中心とする団体が各地で地域活動を開始するなど、地域活動が活性化する兆しを感じられるが、なかなか活動の輪が広がらず活動の継続が難しいなどの課題が指摘されている。このため、地域活動に関心を持つ青少年を対象とする学習機会や、次の世代の活動者育成のための事業が必要とされている。

「次世代の地域づくり中核人材育成事業」では、将来の青年層である中高生が企画立案段階から複数回にわたって事業に参画することで、青年層とのつながりを深めることを図る。「未来の参画者養成事業」については、地域活動に興味関心はあっても、実際に活動を体験する機会が得られない中学生に対して、地域づくりの知識習得やスキルアップに関する講座を継続して開催する。

| 事業名等  | 事業の目的・内容   | 実施主体                      |
|---|--|---------------------------|
| <p>地域青少年ボランティア活動推進事業<br/>◇H17年度開始<br/>H22年度事業変更</p> <p>494千円<br/>(県費)</p> | <p>●目的<br/>青少年に対し意図的、計画的に「ボランティア活動」などの多様な体験活動の機会を提供し、交流を通して、コミュニケーション能力や豊かな心の育成、望ましい人間形成を図るとともに、ボランティア活動に主体的に参加する児童生徒の数を増やし、地域課題の解決に積極的に関わる「地域をつくる人」の育成を目指す。</p> <p>●内容</p> <p>1 中央センター事業<br/>○中央センターとして、青少年の課題に関する調査研究、相談及び支援、研修のための便宜の供与及び指導助言を行う。<br/>○YY ボランティアビューローを運営し、青少年ボランティア活動に係る情報の収集・集約・発信及び関係会議を主催し、本県の青少年ボランティアの活性化を図る。<br/>○主な活動<br/>①山形県地域青少年ボランティア推進会議の開催(年2回)<br/>②ホームページの管理運営<br/>③YY ボランティアサークル支援(団体名簿作成、出前講座)<br/>④「夏の体験ボランティア」に関する情報収集及び提供<br/>⑤高校3年生のボランティア活動実態調査</p> <p>2 地区センター事業<br/>○青少年に対し、ボランティア活動など社会奉仕体験活動、自然体験活動その他の体験活動の機会を提供する事業の実施及びその奨励を図る。<br/>○管内の青少年ボランティア活動の状況とYY ボランティアサークルの活動の状況を把握し、活動情報を市町村担当者と共有しながら、青少年ボランティア活動の推進を図る。<br/>○主な活動<br/>①地区地域青少年ボランティア推進会議の開催(年2回)<br/>②YY ボランティアサークル支援<br/>③YY ボランティアサークル交流会の企画・運営</p> | <p>県青年の家</p> <p>教育事務所</p> |
| <p>次世代の地域づくり<br/>中核人材育成事業</p> <p>◇R2年度開始</p> <p>882千円<br/>(国交付金、県費)</p>   | <p>●目的<br/>地域活動に興味関心の高い中高生や青年が、青年ファシリテーターの指導・助言の下、講義や体験、企画・運営等の実践を通じて、地域活動への理解を深め、地域づくりの次世代リーダーとしての資質を高める。</p> <p>●内容</p> <p>1 次世代の地域づくり中核人材育成事業<br/>○対象 中高生<br/>○期日・場所 6月～2月、各教育事務所ほか<br/>○主な活動<br/>①各地区にワーキンググループを設置し、ファシリテーターを各地区3名ずつ委嘱し、中高生の参画者を15名ずつ募集する。<br/>②6～8月…オリエンテーション及び地域づくりに関する事例提供等を実施し、ファシリテーターの実践活動体験及び企画会議を対面で開催。<br/>③9～2月…参画者が企画した地域活動プログラムを開催し、成果発表・振り返りを実施。<br/>④3月…実践報告会をオンラインで開催。<br/>○前年度のファシリテーターや参画者等に、地域づくり活動への参画状況や、地域活動団体への加入状況等を追跡調査し、成果を検証する。</p>  | <p>教育事務所<br/>県青年の家</p>    |

|   |   |              |
|---|---|--------------|
| <p>未来の参画者養成事業</p> <p>◇R4 年度開始<br/>350千円<br/>(国交付金、県費)</p> | <p>● 目的<br/>「地域をよくしたい」「役に立ちたい」という高い意識をもちながら、学校外での社会貢献活動や交流活動を体験できずにいる中学生に対し、地域づくりに関する知識やスキルを身に付ける講座を開催し、地域における未来の参画者を養成する。</p> <p>● 内容<br/>1 未来の参画者養成事業<br/>○対 象 中学生<br/>○期日・場所 6月～12月、各教育事務所ほか<br/>○主な活動<br/>①中学生の事業参画を促進するために、地域づくりの知識習得やスキルアップに関する講座を開催。<br/>②地域づくり活動に興味のある中学生参加者を、県内各地区で募集(4地区で100名)<br/>③青年ファシリテーターの実践体験講話、次世代事業の実践事例発表、高校生ボランティアサークル団体の年間活動等を紹介。<br/>④知識習得やスキルアップに関する講座を開催。<br/>⑤運営協力者の協力の下、身に付けたスキルを体験実習施設で実践。</p> | <p>教育事務所</p> |
|---|---|--------------|

#### 4 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める

##### (1) 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

本県では、これまでも地域住民の参画を促しながら、社会全体で学校や子どもの教育を支えていく気運の醸成と体制の整備を進めてきたが、少子高齢化による人口減少は深刻化しており、担い手不足等を要因に、地域行事など大人と子ども及び大人同士が交流する機会の継続が困難になっている地域や存続そのものが危ぶまれる地域がある。またライフスタイルの変化などにより、人間関係が希薄化するなど、地域のコミュニティの弱体化は依然として進んでおり、「地域の教育力」の向上が求められている。一方で、学校では学校教育に対する期待や解決しなければならない課題が多様化・高度化し、学校のみでの対応は困難な状況となっている。

子どもたちの豊かな学びと健全な育成を支えていくためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を自覚し、育てたい子ども像を学校と家庭・地域が共有し、地域社会全体で連携・協働して、子どもの学びを支えるための体制整備を進める取組みを支援していくことが必要である。また、少年期における体験活動や学びを支援する取組みを通して大人の学びや新たな絆づくりを進め、「地域の教育力」を高めることが大切である。

令和5年度は、市町村における学校・家庭・地域の連携・協働体制の整備や活動実施に対する財政的な支援、地域学校協働活動推進員等をはじめとする関係者・指導者の研修会の実施等を行っていく。

| 事業名等   | 事業の目的・内容  | 実施主体              |
|--|---|-------------------|
| <p>学校・家庭・地域の連携協働推進事業</p> <p>◇H28 年度開始<br/>◇H28 年度事業統合</p> <p>(地域学校協働活動の推進)<br/>◇H20～22年度は国委託 10/10。現在は補助事業<br/>◇H28 年度事業統合</p> | <p>●目的<br/>学校・家庭・地域が連携協働する体制整備を進めることで、大人と子ども、地域と学校の学びの好循環を創り出し、学校を核とした地域づくり・人づくりを推進する。</p> <p>●内容<br/>1 学校・家庭・地域の連携・協働の推進<br/>○対 象 県内教育に関わる有識者及び関係者<br/>○期日・場所 8月23日(水) 地域と学校との連携協働推進協議会<br/>8月29日(火) 家庭教育支援推進協議会<br/>9月5日(火) 放課後子ども総合プラン推進協議会<br/>○主な活動 県の方針や推進施策の計画・検証・評価</p> | <p>生涯教育・学習振興課</p> |

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p>95,656 千円<br/>(国補助、県費)</p>  | <p>2 地域と学校との連携協働推進協議会【再掲】<br/>○対 象 地域学校協働活動推進員、学校関係者、社会教育行政関係者、有識者、PTA 連合会会長、庁内関係各課長等<br/>○期日・場所 8月23日(水)<br/>○主な活動 県内の各学校区における地域学校協働活動に関する諸問題について協議し、県及び各市町村間の連絡調整を図りながら、地域学校協働活動の効果的な展開を図る。</p> <p>2 地域とともにある学校づくり研修会<br/>○対 象 教員、市町村教育委員会職員、地域ボランティア関係者<br/>○期日・場所 各教育事務所の実施計画による<br/>○主な活動 学校教育関係者を対象として、「社会に開かれた教育課程」や「学校を核とした地域づくり」「コミュニティ・スクール」など一連の教育施策と関連づけながら、地域学校協働本部の必要性やメリットへの理解を深める研修会や出前講座を開催し、各市町村における本部の設置の拡充と機能の充実を図る。</p> <p>3 地域学校協働活動推進員養成講座(年2回)<br/>○対 象 地域学校協働活動推進員等、市町村教育委員会職員<br/>○期日・場所 第1期 生涯教育・学習振興課計画に基づき 6/23(金)<br/>第2期 各教育事務所計画に基づき(8月～11月)<br/>○主な活動 地域学校協働活動推進員等を対象として、学校と地域をつなぐコーディネーターとしての役割や各市町村の地域学校協働活動の事例、推進員同士のネットワーク形成を図るための研修会を開催し、推進員等の資質向上や相互の情報交換を図る。</p> <p>4 市町村補助事業【国 1/3 県 1/3】<br/>○主な活動<br/>①運営委員会の設置…市町村全体における事業の企画・立案及び評価・成果の普及、ボランティアの研修など<br/>②地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)の配置<br/>③地域学校協働本部の整備と地域学校協働活動の実施<br/>・学校の働き方改革を踏まえた活動<br/>・放課後等における学習支援や体験活動の実施<br/>④地域未来塾(地域住民による学習支援)の実施<br/>⑤保護者への家庭教育を学び講座や親子を対象としたふれ合い活動の実施</p> | <p>生涯教育・学習振興課<br/>教育事務所<br/>生涯教育・学習振興課<br/>教育事務所<br/>市町村</p>                         |
| <p>(新・放課後子ども総合プランの推進)<br/><br/>(H19～放課後子ども教室推進事業・H27 放課後子ども総合プラン推進事業)<br/><br/>◇H28 年度事業統合</p> | <p>●目的<br/>放課後や学校外活動における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進し、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>●内容<br/>1 放課後子ども総合プラン推進協議会【再掲】<br/>○対 象 放課後子ども教室コーディネーター、放課後児童支援員、有識者、社会教育行政関係者、子育て・福祉部局関係者等<br/>○期日・場所 9月5日(火)<br/>○主な活動 県内全域で子どもの健全育成を図り、市町村における「放課後子ども総合プラン」の取組みの促進のために、十分な意見聴取を行い、関係機関や福祉部局との協力体制を構築する。</p> <p>2 地域学校協働活動推進員養成講座の開催【再掲】<br/>○主な活動 各市町村が設置するコーディネーターの資質向上や相互の情報交換を図る。</p>  | <p>生涯教育・学習振興課<br/>子ども保育支援課<br/><br/>生涯教育・学習振興課<br/>教育事務所<br/><br/>教育事務所<br/>総合支庁</p> |

|   |   |                                |
|---|---|--------------------------------|
|   | <p>3 放課後子ども総合プラン指導者研修会<br/> ○対 象 放課後子ども教室指導者、放課後児童支援員、社会教育行政関係者等<br/> ○期日・場所 5月～3月 各地区<br/> ○主な活動<br/> ①放課後子ども総合プラン指導者研修会(4地区毎に年2回以上)<br/> 「放課後子ども教室」及び「放課後児童クラブ」における指導者や教員等を対象に実施する。<br/> ②スマセイ放課後子ども教室指導者研修会(R5は最上地区で1回)<br/> 県と住友生命との包括連携協定により、「スマセイアフタースクールプロジェクト」を通じた、放課後子ども教室における子ども向けのプログラムと指導者向けの研修会を実施する。</p> <p>4 市町村補助事業の実施【国 1/3 県 1/3】<br/> ○対 象 34市町村(山形市除く)<br/> ○主な活動<br/> ①運営委員会・学区毎の協議会(一体型)の設置<br/> 「新・放課後子ども総合プラン」にもとづく「市町村行動計画」の策定や事業の検証、評価等を幅広い分野の方々の参画を得て実施<br/> ②地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)の配置<br/> 学校や地域の団体、ボランティア、放課後児童クラブ、保護者等を結ぶ核となる人材の配置<br/> ③「放課後子ども教室」の実施<br/> すべての子どもを対象に、地域住民等の参画や地域の特色を生かして実施する学習支援や体験活動の機会を提供</p> | 生涯教育・学習振興課<br>教育事務所<br><br>市町村 |
| 優良PTA県教育委員会表彰・PTA実践事例集<br>(社会教育研修事業)<br><br>◇S57年度開始<br><br>169千円<br>(県費) | ●目的<br>PTA活動の活性化を図るとともに、家庭・地域・学校が協働して子どもの成長を支える重要性について理解を深める。あわせて県内優良PTA団体の表彰を行い、広く優秀な事例を学ぶ機会とする。<br>●内 容<br>1 優良PTA表彰<br>○対 象 県内のPTA組織<br>○主な活動 ・県教育委員会表彰選考委員会(5月)<br>・優良PTA文部科学大臣表彰の推薦(6月)<br><br>2 PTA実践事例集作成<br>○主な活動 優良PTA県教委表彰受賞団体の実践をまとめた事例集の作成  | 生涯教育・学習振興課                     |

## (2)地域の教育力を高める生涯学習環境の充実

本県では、平成30年に「第5次山形県生涯学習振興計画」を策定し、学習機会の充実や推進体制・学習環境の整備のための施策を推進している。今後の地域活性化に取り組むには、すべてのライフステージで学習機会が提供され、他者と協働して地域課題の解決に向かう活動をするなど、より積極的な活動を推進する必要があり、そのための交流機会やネットワークづくりが必要である。

また、民間の社会教育関係団体等も社会教育の推進に大きな役割を果たしている。社会教育関係団体の自主的かつ主体的な運営を尊重しつつ、適切な指導・助言を行うとともに、当該団体が計画的に実施する社会教育に関する事業を支援することで、社会教育関係団体の活動の活性化を図る。

本県の社会教育施設には、図書館、博物館、青少年教育施設がある。それぞれの強みを活かして県民の多様なニーズに応える魅力ある施設となるよう、それぞれの特質を生かしながら、人、自然、文化、社会とかがわる体験活動等が推進されるように努める。県生涯学習センターについては、生涯学習振興の拠点施設として、適切かつ効率的な管理運営を行い、その機能を維持するために必要な施設整備を行うとともに、公益財団法人山形県生涯学習文化財団との連携により、県民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、地域の活性化を担う人材の育成及び県民の文化の振興を図る。

県及び市町村教育委員会における社会教育の推進を図るため、社会教育の専門的職員である社会教育主事有資

格者(社会教育士)を計画的に養成するとともに、社会教育主事有資格教員を地域や学校、家庭の連携・協働を推進する体制づくりの核と位置付け、地域の教育力向上を図る。

社会教育施設が地域住民の社会教育(交流・生涯学習・家庭教育)の拠点となる環境づくりを行えるように、また、社会教育関係担当職員がよりよい生涯学習の場を提供できるように、研修・学習機会を提供するとともに、事業や企画作りに資する資料とするために、成人期・高齢期の学習の調査(市町村における社会教育事業等の実施状況調査)を行う。

| 事業名等  | 事業の目的・内容  | 実施主体   |
|---|---|--|
| <p>成人期・高齢期教育担当者研修事業</p> <p>(学びと協働による地域コミュニティ活性化事業)</p> <p>(助成)<br/>県社会教育連絡協議会</p> | <p>●目的<br/>成人期・高齢期における社会教育の現状を調査し、豊かで活力ある地域社会を形成するため、よりよい生涯学習の機会と場を提供できるように検討していく。</p> <p>●内容</p> <p>1 成人期・高齢期の学習の調査(市町村における社会教育事業等の実施状況調査)</p> <p>○対象 市町村公民館等施設</p> <p>○期日 6月中</p> <p>○主な活動 市町村が開催している、成人・高齢者を対象とした講座等の開催場所や内容等を調査する。</p> <p>2 指導者研修会の開催</p> <p>○対象 市町村行政職員・社会教育主事</p> <p>○期日・場所 2月9日(金) 場所未定</p> <p>○主な活動 成人期・高齢期における学習活動の今後の在り方についての研修会を開催。(成人期・高齢期教育研修会)</p> <p>3 社会教育関係職員初任者講座</p> <p>○対象 市町村社会教育関係職員、公民館関係職員、コミュニティセンター職員等のうち、経験年数が2年未満の者</p> <p>○期日・場所 5月18日(木) 遊学館</p> <p>○主な活動 講義、ワークショップ、職種別分科会をとおして、社会教育を推進するために必要な基礎・基本を学ぶ。</p> <p>4 市町村研修等支援事業</p> <p>○対象 市町村社会教育関係職員、公民館関係職員、コミュニティセンター職員等</p> <p>○期日・場所 各市町村の計画による</p> <p>○主な活動 各市町村の計画による</p> <p>5 学校・家庭・地域の連携協働推進事業【再掲】<br/>※地域ボランティア等人材発掘</p> | <p>生涯教育・学習振興課</p> <p>生涯教育・学習振興課</p> <p>県生涯学習文化財団<br/>(生涯教育・学習振興課共催)</p> <p>県社会教育連絡協議会<br/>生涯教育・学習振興課</p> <p>生涯教育・学習振興課</p> |
| <p>社会教育関係団体の支援<br/>(社会教育関係団体事業費補助金)</p> <p>◇S34 年度開始<br/>319千円<br/>(県費)</p>       | <p>●目的<br/>社会教育関係団体の健全な運営と活動の活性化を図る。</p> <p>●内容 ※事業費補助金の交付</p> <p>①山形県社会教育連絡協議会事業費補助金(山形県社会教育連絡協議会)</p> <p>②PTA連合会事業費補助金(山形県PTA連合会、山形県特別支援学校PTA連合会)</p> <p>③婦人団体事業費補助金(山形県婦人連盟)</p> <p>④ボーイスカウト事業費補助金(ボーイスカウト山形県連盟)</p>   | <p>生涯教育・学習振興課</p>  |



|  |   |                   |
|--|---|-------------------|
| <p>県立図書館の資料整備・充実</p> <p>23,367 千円<br/>(国交付金、県費)</p>                          | <p>●目的<br/>県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県民の学習活動の基幹施設である県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、図書館資料の収集・整備・保存に努める。</p> <p>●内容<br/>1 図書資料整備充実事業<br/>・図書資料、視聴覚資料、障がい者サービスの充実</p>   | <p>県立図書館</p>      |
| <p>県民が集い・学ぶ<br/>県立図書館活動整備</p> <p>◇H27 年度開始</p> <p>1,876 千円<br/>(国交付金、県費)</p> | <p>●目的<br/>県立図書館において、県民の「知の拠点」であるとともに多様な年代の方々が集う「交流の拠点」として、一層の利用促進及び満足度向上を図り、県民が集い・学ぶ図書館を目指す。</p> <p>●内容<br/>1 郷土を知る講座や企画展示の実施<br/>2 知的活動を支えるイベント等の開催<br/>3 電子図書館(電子書籍貸出サービス)にかかる調査研究【新規】</p>   | <p>県立図書館</p>      |
| <p>県立博物館の整備・充実</p> <p>14,521 千円<br/>(県費)</p>                                 | <p>●目的<br/>文化学術拠点としての博物館機能の強化を図り、地域への愛着や誇りを育むため、魅力ある博物館活動を展開する。</p> <p>●内容<br/>1 プライム企画展の開催      2 学習会・研修会等の実施<br/>3 解説ボランティアの配置・活動</p>   | <p>県立博物館</p>      |
| <p>県青少年教育施設の整備・充実</p> <p>3,226 千円<br/>(県債、県費)</p>                            | <p>●目的<br/>青少年教育施設の安全性を高め、利用者が安全・安心に活動できる充実した学習の場の提供を行う。</p> <p>●内容<br/>1 神室少年自然の家 屋外トイレ水洗化工事<br/>2 金峰少年自然の家 敷地内毒蛾対策</p>  | <p>県青少年教育施設</p>   |
| <p>県社会教育委員の<br/>会議</p> <p>生涯学習検討委員会</p> <p>479 千円<br/>(県費)</p>               | <p>《県社会教育委員の会議》</p> <p>●目的<br/>行政と県民のパイプ役・橋渡し役として、教育委員会への意見具申や助言指導などを行い、本県社会教育の充実に資する。</p> <p>●内容<br/>「山形県社会教育委員の会議」開催<br/>○対象 県社会教育委員 14 名<br/>○期 日①第195回山形県社会教育委員の会議 6月1日(木)<br/>②第196回山形県社会教育委員の会議 2月16日(木)</p> <p>《生涯学習検討委員会》</p> <p>●目的<br/>県の生涯学習推進体制の整備に向けて、外部有識者が「山形県生涯学習振興計画」の進捗状況を点検し必要な提言を行う。</p> <p>●内容<br/>「山形県生涯学習検討委員会」の開催<br/>○対象 県社会教育委員14名<br/>○期 日 「山形県社会教育委員の会議」と同日</p> | <p>生涯教育・学習振興課</p> |

|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>社会教育主事養成事業</p> <p>◇S56 年度開始</p> <p>(有資格教員研修は H26 年度開始)</p> <p>1,996 千円<br/>(県費)</p> | <p>●目的<br/>県の社会教育主事養成のため、東北大学及び国立教育政策研究所社会教育主事講習等への派遣により、社会教育推進体制の充実と、幅広い知識を身につけた教員の養成を図る。<br/>また、学校への社会教育主事有資格者(社会教育士)の配置と、社会教育主事有資格教員のスキルアップを図り、学校・家庭・地域の連携を促進する。</p> <p>●内容<br/>1 社会教育主事講習(R2 より「社会教育士」が付与)<br/>○対象 県教育庁社会教育関係職員<br/>公立小・中学校、県立高校・特別支援学校教員<br/>○期日・場所<br/>①東北大学社会教育主事講習 6月 日( )～8月 日( )<br/>②国社研[A] 7月 日( )～8月 日( )(社会教育実践研究センター他)<br/>③国社研[B] 1月 日( )～2月 日( )(社会教育実践研究センター他)<br/>○主な活動 社会教育主事講習への派遣</p> <p>2 社会教育主事有資格教員研修<br/>○対象 公立小・中学校の社会教育主事有資格教員<br/>○期日・場所 教育事務所ごと実施<br/>○主な活動 最新の社会教育事情や学社連携のあり方を学ぶ。<br/>パネルディスカッション、グループ討議等</p> | <p>文部科学省<br/>(東北大学)<br/>(国立教育政策研究所)<br/>生涯教育・学習振興課</p> <p>教育事務所</p> |
| <p>生涯学習施設の管理運営</p> <p>◇H2 年度開始</p> <p>153,335 千円<br/>(県費、県債、使用料)</p>                   | <p>●目的<br/>生涯学習振興の中核施設である山形県生涯学習センター(遊学館、霞城セントラル 10 階)、センター分館(山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」)について、効果的かつ効率的な管理運営を行う。また、施設の機能維持及び安全確保のため、設備等の整備、更新及び修繕等を行う。</p> <p>●内容<br/>1 県生涯学習センター管理運営費<br/>・施設維持管理及び使用許可等業務に係る指定管理料<br/>(指定管理者制度導入 H18 年度～)<br/>・指定管理者:公益財団法人山形県生涯学習文化財団<br/>・指定の期間:令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日<br/>・遊学館エレベーター更新工事<br/>・遊学館舞台諸幕交換工事</p>  | <p>生涯教育・学習振興課</p>   |
| <p>生涯学習施設の整備・充実</p> <p>1,486 千円<br/>(県費)</p>   | <p>●目的<br/>生涯学習振興の中核施設である山形県生涯学習センター(遊学館、霞城セントラル 10 階)、センター分館(山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」)の機能維持及び安全確保のため、設備等の整備、更新及び修繕等を行う。</p> <p>●内容<br/>・遊学館西側植栽土壌崩壊復旧工事</p>   | <p>生涯教育・学習振興課</p>   |
| <p>生涯学習振興に係る連絡調整</p> <p>◇H25 年度開始</p>  | <p>●目的<br/>県の生涯学習推進体制を整備し、生涯学習に関する施策の連絡及び調整を行い、その推進を図る。</p> <p>●内容<br/>○対象 関係各課<br/>○主な活動 第5次山形県生涯学習振興計画の進行管理表をとりまとめ、情報共有することにより、関係部局や山形県生涯学習センターが連携し、総合的に施策が展開されるよう努める。</p>   | <p>生涯教育・学習振興課</p>   |